

## 患者同士の感染を防ぐ3つのポイント

### 1. 発熱者との接触機会の低減

#### 電話による受診相談・トリアージ

電話相談窓口の明示

来院指示（発熱患者専用外来での受付 マスク着用）

電話で症状を確認し、新型インフルエンザ感染の可能性を判断します。他の患者と接触をなるべく避け、受診の時間帯や場所を指定します。受診の際は必ずマスクの着用を促します。

職員役割や手順をマニュアルに定めるなど、組織的に対応しましょう。

#### 来院時は・・・

##### 専用外来への空間的・時間的誘導

発熱患者専用外来への誘導

（正面玄関ポスター 受付までの経路の表示）

他の慢性疾患の患者とは別に、専用外来の受付を設け、総合受付から専用外来までの経路をわかりやすく示します。



##### 受付での発熱者の特定

体温計準備 検温 発熱の確認

受付でなるべく早く検温する機会を提供し、発熱している場合には、一般患者との接触を最小限とするよう、待合室の使い方や薬の授受方法などを工夫します。

##### 一般患者と動線の分離

入口・待合室の分離と誘導

会計・薬の授受方法の工夫

慢性疾患のある患者へのファクシミリ処方※



※ファクシミリ処方に関する事務連絡：（「付録資料」に掲載しています）  
<http://www.mhlw.go.jp/kinkyu/kenkou/influenza/hourei/2009/10/dl/info1001-01.pdf>ほか

## 病院編

### 2. 基本的な感染対策

#### マスクの着用励行

マスクの準備、着用指示

咳エチケットとして、発熱患者にはマスクの着用を促します。手洗い・手指消毒など、日常的な感染予防を徹底することが重要です。



#### 手洗い・手指消毒の励行

消毒薬の設置、ポスター掲示  
消毒・清掃

### 3. 正しい知識の普及

#### 新型インフルエンザへの対応方法

#### 家庭内感染の知識と予防策

患者・家族・一般市民への情報発信  
ポスター パンフレット HP

電話相談や診療時間の案内のほか、新型インフルエンザに対する正しい知識や対応方法について、わかりやすく情報発信します。患者や家族の不安をやわらげるとともに、予防から受診、療養にいたるまで、適切な行動を促すことができます。

